

2023.07.03 最終版

2023年度 第19回「若手研究者支援プログラム」のお知らせ

奈良女子大学古代学・聖地学研究センターは、第19回「若手研究者支援プログラム」を、8月28日(月)に、科学研究費基盤研究B「敦煌書儀・六朝尺牘文献の古代日本への受容実態の展開」(代表：信州大学 西一夫)・同基盤研究B「平安期における古代漢文学の質的変容解明にむけた空海作品からのアプローチ」(代表：筑波大学 谷口孝介)・同基盤研究C「歌における説話的意匠の形成」(代表：淑徳大学 白井伊津子)との共催で開催させていただきます。第16・17・18回は、新型コロナウイルス感染症の流行によりオンライン形式にて開催しましたが、5類に引き下げられたことを受け、今回は、奈良女子大学にて対面形式にて開催いたします。

テーマは、「下級官人の文学」を大テーマとし、上代から平安時代にかけての下級官人の実態と、それら下級官人と周辺の人々を中心に形成される文学の諸相とを学ぶプログラムを行います。前回・前々回の本プログラムにおいて『萬葉集』巻十六を取り上げた際、巻十六の和歌の作者達及び享受者層を検討していく中で、律令制下に生きる下級官人のありようや、彼らの漢籍についての知識教養の内実を、より深く確かに理解することの必要性のあることが浮かびあがってきました。そこで、今年度は、歴史学分野では古代官僚制研究がご専門の虎尾達哉氏、国語学分野では正倉院文書研究がご専門の桑原祐子氏、国文学分野では比較文学的研究がご専門の三木雅博氏に講師をお願いし、それぞれのご専門の立場から下級官人をめぐる諸問題についてお話しいただくことにいたしました。講演会の後には、参加の若手研究者が各講師の先生方に質問を行う時間を設けます。

近時、虎尾達哉氏の『古代日本の官僚』(中公新書、2021年)が刊行された際、そこで明らかにされた下級官人の意外な勤務実態が話題となったように、歴史に埋もれていた彼らの生きようやその言語・文学のありようについては、なお検討すべき問題を数多くはらんでいます。本プログラムを通して、少しでも多くの若手研究者がこの問題に関心をもってくださいを願うと同時に、国語学・国文学のみならず歴史の研究者にも新しい視点や考え方を提示できる機会となることを願っております。

本プログラムは、主に語学・文学分野の若手研究者の研究支援を目的としていますが、幅広い世代の専門研究者或いは一般の方々の御参加を歓迎しております。年齢やキャリア、専門分野などを問わず、多数の方々が御参加くださることを期待しております。なお、大学および研究機関等で御指導に当たられている先生方におかれましては、ぜひ大学院生・研究生諸氏に本プログラムを御紹介くださいますようお願い申し上げます。

奈良女子大学古代学・聖地学研究センター
若手研究者支援事業担当 奥村 和美

第19回「若手研究者支援プログラム」

下級官人の文学

主催 奈良女子大学古代学・聖地学研究センター

共催

科研費基盤B「敦煌書儀・六朝尺牘文献の古代日本への受容実態の展開」

(代表：信州大学 西一夫)

科研費基盤B「平安期における古代漢文学の質的変容解明にむけた空海作品からの

アプローチ」(代表：筑波大学 谷口孝介)

科研費基盤C「歌における説話的意匠の形成」(代表：淑徳大学 白井伊津子)

日時 令和5年8月28日(月)

会場 奈良女子大学 文学部N棟202教室

※オンライン形式の併用はいたしません。対面のみです。一般来聴歓迎します。

※感染症の流行状況によっては、大幅に予定を変更することもございます。変更する場合は、奈良女子大学HP上にてお知らせいたします。

講演(無料) 10時30分～17時(入場10時～)

古代下級官人の実態

講師：鹿児島大学名誉教授 **虎尾 達哉**

(昼休み)

下級官人の文筆の諸相 —正倉院文書の場合—

講師：奈良学園大学名誉教授 **桑原 祐子**

上代における一般識字層の漢文作品の特質

—「那須国造碑」の表現を通して—

講師：梅花女子大学教授 **三木 雅博**

・司会：奈良女子大学教授 **奥村 和美**

* 申込先 E-mail: kodaigaku@cc.nara-wu.ac.jp

参加申込方法

研究者としてご参加の場合、事前に電子メールにて期日までにお申込み下さい。

申込締切 … **令和5年8月21日(月)**までに必着。

申 込 先 … E-mail: kodaigaku@cc.nara-wu.ac.jp

(電話にてのお問い合わせはご遠慮ください)

- ・以下のフォーマットを御使用の上、上記宛先にお申込みください。
- ・標題には「若手支援 参加申込(氏名)」と御記入ください。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

2023年度 第19回「若手研究者支援プログラム」参加申込票

氏 名(ふりがな)

所属大学／機関名

所属学部／部署名

学 年／役 職

郵 便 番 号

住 所

電 話 番 号

メールアドレス

懇 親 会

参加

不参加

(専任教職員等 5,000 円/学生 3,000 円)

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

以上

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学

奈良女子大学古代学・聖地学研究センター

E-mail: kodaigaku@cc.nara-wu.ac.jp